【表紙】

【提出書類】 半期報告書

 【提出先】
 関東財務局長殿

 【提出日】
 2021年11月12日

【計算期間】 第9期中 (自 2021年2月16日 至 2021年8月15日)

【ファンド名】 しんきん世界アロケーションファンド

(愛称:しんきんラップ(安定型))

【発行者名】 しんきんアセットマネジメント投信株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 花岡 隆司

【本店の所在の場所】 東京都中央区京橋三丁目8番1号

【事務連絡者氏名】 米山 亮

【連絡場所】 東京都中央区京橋三丁目8番1号

【電話番号】 03 - 5524 - 8161

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1【ファンドの運用状況】

以下は2021年8月31日現在の運用状況です。

投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価または評価金額の比率です。 投資比率の内訳と合計は、端数処理の関係で一致しない場合があります。

(1)【投資状況】

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	14,503,328,299	98.56
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		212,597,267	1.44
合計(純資産総額)		14,715,925,566	100.00

(2)【運用実績】

【純資産の推移】

期別		純資産総	額(円)	1万口当たり純	資産額 (円)
		(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末	(2014年 2月14日)	1,167,708,264	1,167,708,264	10,136	10,136
第2計算期間末	(2015年 2月16日)	1,872,062,554	1,872,062,554	11,015	11,015
第3計算期間末	(2016年 2月15日)	3,602,904,616	3,602,904,616	11,346	11,346
第4計算期間末	(2017年 2月14日)	15,457,001,836	15,457,001,836	11,736	11,736
第5計算期間末	(2018年 2月14日)	23,683,212,571	23,683,212,571	11,555	11,555
第6計算期間末	(2019年 2月14日)	23,349,973,970	23,349,973,970	11,505	11,505
第7計算期間末	(2020年 2月14日)	19,604,125,206	19,604,125,206	11,515	11,515
第8計算期間末	(2021年 2月15日)	15,864,691,667	15,864,691,667	11,058	11,058
	2020年 8月末日	17,335,657,103		11,016	
	9月末日	17,023,031,089		10,964	
	10月末日	16,534,578,604		10,845	
	11月末日	16,322,348,770		10,888	
	12月末日	16,145,418,736		10,954	
	2021年 1月末日	15,926,178,821		10,974	
	2月末日	15,655,885,371		11,009	
	3月末日	15,600,763,230		11,215	
	4月末日	15,420,080,886		11,265	
	5月末日	15,368,885,027		11,334	
	6月末日	15,133,343,709		11,380	
	7月末日	14,931,364,330		11,412	
	8月末日	14,715,925,566		11,419	

【分配の推移】

期	計算期間	1万口当たりの分配金(円)
第1期	2013年10月25日~2014年 2月14日	0
第2期	2014年 2月15日 ~ 2015年 2月16日	0
第3期	2015年 2月17日~2016年 2月15日	0
第4期	2016年 2月16日~2017年 2月14日	0
第5期	2017年 2月15日~2018年 2月14日	0
第6期	2018年 2月15日~2019年 2月14日	0
第7期	2019年 2月15日 ~ 2020年 2月14日	0
第8期	2020年 2月15日~2021年 2月15日	0

【収益率の推移】

期	計算期間	収益率(%)
第1期	2013年10月25日~2014年 2月14日	1.36
第2期	2014年 2月15日 ~ 2015年 2月16日	8.67
第3期	2015年 2月17日~2016年 2月15日	3.00
第4期	2016年 2月16日 ~ 2017年 2月14日	3.44
第5期	2017年 2月15日~2018年 2月14日	1.54
第6期	2018年 2月15日~2019年 2月14日	0.43
第7期	2019年 2月15日~2020年 2月14日	0.09
第8期	2020年 2月15日~2021年 2月15日	3.97
第9期(中間)	2021年 2月16日~2021年 8月15日	3.33

(注)各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額(分配落ち)に当該計算期間の分配金を加算し、当該計算期間の直 前の計算期間末の基準価額(分配落ち。以下「前期末基準価額」といいます。)を控除した額を前期末基準価額で 除して得た数に100を乗じた数です。

(参考)

しんきん好配当利回り株マザーファンド

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株式	日本	28,571,440,200	99.21
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		228,372,763	0.79
合計(純資産総額)		28,799,812,963	100.00

しんきん世界好配当利回り株マザーファンド

投資状況

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株式	アメリカ	6,470,117,732	27.06
	ドイツ	2,063,493,418	8.63
	イタリア	1,647,884,033	6.89
	フランス	2,083,235,411	8.71
	オランダ	432,191,691	1.81
	スペイン	677,872,677	2.84
	ベルギー	514,509,530	2.15
	イギリス	7,620,644,455	31.87
	オーストラリア	688,951,162	2.88
	シンガポール	448,385,493	1.88
	小計	22,647,285,602	94.72
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		1,263,363,208	5.28
合計(純資産総額)		23,910,648,810	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国 / 地域	時価合計 (円)	投資比率(%)
為替予約取引	買建		20,522,434	0.09
	売建		20,508,288	0.09

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

しんきん国内債券マザーファンド

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
国債証券	日本	11,359,680,600	79.77
地方債証券	日本	1,411,984,000	9.92
特殊債券	日本	201,678,000	1.42
社債券	日本	1,109,216,000	7.79
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		157,154,611	1.10
合計(純資産総額)		14,239,713,211	100.00

しんきん欧州ソブリン債マザーファンド

投資状況

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
国債証券	ドイツ	2,877,338,861	21.95
	フランス	4,301,663,019	32.82
	オランダ	963,353,013	7.35
	スペイン	2,490,591,003	19.00
	ベルギー	1,355,825,741	10.35
	オーストリア	922,963,941	7.04
	小計	12,911,735,578	98.52
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		194,182,994	1.48
合計(純資産総額)	,	13,105,918,572	100.00

しんきん米国ソブリン債マザーファンド

投資状況

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
国債証券	アメリカ	11,473,062,433	86.65
特殊債券	国際機関	1,629,721,650	12.31
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		138,416,575	1.05
合計(純資産総額)		13,241,200,658	100.00

しんきん高格付外国債券マザーファンド

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
国債証券	カナダ	228,943,217	9.85
	イギリス	254,904,063	10.97
	ノルウェー	410,448,298	17.66
	小計	894,295,578	38.47
地方債証券	カナダ	255,505,549	10.99
	オーストラリア	567,372,586	24.41
	小計	822,878,135	35.40
特殊債券	カナダ	91,144,565	3.92
	国際機関	481,131,683	20.70

	小計	572,276,248	24.62
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		34,971,629	1.50
合計(純資産総額)		2,324,421,590	100.00

しんきんJリートマザーファンド

投資状況

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
投資証券	日本	5,484,205,850	98.20
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		100,456,989	1.80
合計(純資産総額)		5,584,662,839	100.00

しんきんグローバルリートマザーファンド

投資状況

資産の種類	国 / 地域	時価合計 (円)	投資比率(%)
投資証券	アメリカ	3,577,462,606	74.75
	カナダ	92,499,617	1.93
	ドイツ	13,711,407	0.29
	イタリア	762,795	0.02
	フランス	106,202,910	2.22
	オランダ	8,542,916	0.18
	スペイン	21,448,275	0.45
	ベルギー	68,154,917	1.42
	アイルランド	5,529,595	0.12
	イギリス	281,701,840	5.89
	オーストラリア	324,526,507	6.78
	ニュージーランド	20,356,965	0.43
	香港	72,933,884	1.52
	シンガポール	165,954,513	3.47
	韓国	8,417,172	0.18
	イスラエル	3,154,575	0.07
	小計	4,771,360,494	99.69
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		14,684,758	0.31
合計(純資産総額)		4,786,045,252	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
-------	----	--------	---------	---------

EDINET提出書類 しんきんアセットマネジメント投信株式会社(E12422)

半期報告書(内国投資信託受益証券)

為替予約取引	買建		9,903,966	0.21
--------	----	--	-----------	------

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

しんきん短期国内債券マザーファンド

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
地方債証券	日本	50,791,426,460	59.52
特殊債券	日本	17,811,634,670	20.87
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		16,736,131,010	19.61
合計(純資産総額)		85,339,192,140	100.00

2 【設定及び解約の実績】

期	計算期間	設定口数(口)	解約口数(口)
第1期	2013年10月25日~2014年 2月14日	1,152,013,936	
第2期	2014年 2月15日~2015年 2月16日	611,092,323	63,533,925
第3期	2015年 2月17日~2016年 2月15日	1,690,550,674	214,552,402
第4期	2016年 2月16日~2017年 2月14日	10,568,889,359	573,636,896
第5期	2017年 2月15日~2018年 2月14日	10,877,047,524	3,551,998,573
第6期	2018年 2月15日~2019年 2月14日	3,504,611,370	3,705,358,910
第7期	2019年 2月15日~2020年 2月14日	1,436,508,682	4,707,381,983
第8期	2020年 2月15日~2021年 2月15日	630,137,428	3,307,518,743
第9期(中間)	2021年 2月16日~2021年 8月15日	261,715,929	1,613,258,704

⁽注)第1計算期間の設定口数には、当初設定口数を含みます。

3【ファンドの経理状況】

- 1. 当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号)並びに同規則第38条の3及び第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- 2. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当中間計算期間(2021年2月16日から2021年8月15日まで)の中間財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による中間監査を受けております。

中間財務諸表 しんきん世界アロケーションファンド (1)【中間貸借対照表】

(単位:円)

		(+ 11)
	前計算期間末 (2021年 2 月15日現在)	当中間計算期間末 (2021年8月15日現在)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	-	164,335,262
コール・ローン	467,434,551	290,318,438
親投資信託受益証券	15,551,815,642	14,505,395,174
流動資産合計	16,019,250,193	14,960,048,874
資産合計	16,019,250,193	14,960,048,874
負債の部		
流動負債		
未払解約金	57,753,387	23,419,781
未払受託者報酬	4,609,670	4,191,700
未払委託者報酬	92,193,394	83,834,025
未払利息	1,193	2,476
その他未払費用	882	1,436
流動負債合計	154,558,526	111,449,418
負債合計	154,558,526	111,449,418
純資産の部		
元本等		
元本	1, 2 14,346,869,864	1, 2 12,995,327,089
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	1,517,821,803	1,853,272,367
(分配準備積立金)	221,607,146	199,313,418
元本等合計	15,864,691,667	14,848,599,456
純資産合計	15,864,691,667	14,848,599,456
負債純資産合計	16,019,250,193	14,960,048,874

(2)【中間損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

		(一位:13)
	前中間計算期間 (自 2020年2月15日 至 2020年8月14日)	当中間計算期間 (自 2021年2月16日 至 2021年8月15日)
有価証券売買等損益	744,155,075	589,579,532
営業収益合計	744,155,075	589,579,532
宫業費用 三二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二		
支払利息	132,600	148,787
受託者報酬	4,932,409	4,191,700
委託者報酬	1 98,648,129	1 83,834,025
その他費用	90,322	20,143
営業費用合計	103,803,460	88,194,655
営業利益又は営業損失()	847,958,535	501,384,877
経常利益又は経常損失()	847,958,535	501,384,877
中間純利益又は中間純損失()	847,958,535	501,384,877
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解 約に伴う中間純損失金額の分配額()	66,920,269	30,392,818
期首剰余金又は期首欠損金()	2,579,874,027	1,517,821,803
剰余金増加額又は欠損金減少額	32,315,913	32,959,014
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	32,315,913	32,959,014
剰余金減少額又は欠損金増加額	217,129,992	168,500,509
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	217,129,992	168,500,509
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金()	1,614,021,682	1,853,272,367

(3)【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評 親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、当該親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

区分	前計算期間末 (2021年 2 月15日現在)	当中間計算期間末 (2021年8月15日現在)
1 信託財産に係る期首 元本額、期中追加設 定元本額及び期中一 部解約元本額	期首元本額 17,024,251,179円 期中追加設定元本額 630,137,428円 期中一部解約元本額 3,307,518,743円	期中追加設定元本額 261,715,929円 期中一部解約元本額
2 中間計算期間末日にお ける受益権の総数	14,346,869,864□	12,995,327,089□

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)	
前中間計算期間	当中間計算期間
(自 2020年 2 月15日	(自 2021年 2 月16日
至 2020年 8 月14日)	至 2021年 8 月15日)
1 当信託財産の主要投資対象である親投資信託	1 当信託財産の主要投資対象である親投資信託
において、信託財産の運用の指図に係わる権	において、信託財産の運用の指図に係わる権
限の全部又は一部を委託するために要する費	限の全部又は一部を委託するために要する費
用	用
「しんきん世界好配当利回り株マザーファンド」の純資産総額のうち当ファンドに帰属する部分に対して、年率0.5%以下を乗じた金額を委託者報酬の中から支弁しております。「しんきんグローバルリートマザーファンド」の純資産総額のうち当ファンドに帰属する部分に対して、年率0.5%以下を乗じた金額を委託者報酬の中から支弁しております。	同左

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

東部回門の地川町 (10)	F'7	
区分	前計算期間末 (2021年 2 月15日現在)	当中間計算期間末 (2021年 8 月15日現在)
1.中間貸借対照表計上 額、時価及びその差 額	時価で計上しているため、その差 額はありません。	同左
2.時価の算定方法	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項 に関する注記)に記載しており ます。	(1)有価証券 同左
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。	(2)デリバティブ取引 同左
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で 引以外の金融商品は、短期間で 決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融 商品の帳簿価額を時価としております。	(3)有価証券及びデリバティブ取引 以外の金融商品 同左
3.金融商品の時価等に関する事項についての補 足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(デリバティブ取引等に関する注記)

前計算期間末	当中間計算期間末
(2021年 2 月15日現在)	(2021年 8 月15日現在)
該当事項はありません。	同左

(1口当たり情報)

前計算期間末 (2021年 2 月15日現在)	当中間計算期間末 (2021年 8 月15日現在)		
1 口当たり純資産額 1.1058円	1 口当たり純資産額 1.1426円		
(1万口当たり純資産額 11,058円)	(1万口当たり純資産額 11,426円)		

(参考情報)

当ファンドは、「しんきん好配当利回り株マザーファンド」、「しんきん世界好配当利回り株マザーファンド」、「しんきん国内債券マザーファンド」、「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」、「しんきん 高格付外国債券マザーファンド」、「しんきん」リートマザーファンド」、「しんきんグローバルリートマザーファンド」受益証券を主要な投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同親投資信託受益証券であります。

なお、同親投資信託の状況は次のとおりであります。

「しんきん好配当利回り株マザーファンド」の状況以下に記載した情報は、監査法人による監査の対象外であります。

財務諸表

しんきん好配当利回り株マザーファンド

(1)貸借対照表

	2021年 8 月15日現在
注記 番号	金額(円)
	32,209,425
	56,901,907
	29,004,481,410
	68,865,900
	29,162,458,642
	29,162,458,642
	4,000,000
	161
	789
	4,000,950
	4,000,950
1, 2	12,189,268,117
	16,969,189,575
	29,158,457,692
	29,158,457,692
	29,162,458,642
	番号

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評	株式
価方法	移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価
	にあたっては、金融商品取引所における最終相場(最終相場のないもの
	については、それに準ずる価額)、又は金融商品取引業者等から提示さ
	れる気配相場に基づいて評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

区分	2021年 8 月15日現在					
1 信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額	期首元本額					
及び期中一部解約元本額	期中追加設定元本額 					
	期中一部解約元本額 1,526,262,044円					
元本の内訳	しんきん3資産ファンド(毎月決算型) 8,741,521,564円					
	しんきん好配当利回り株ファンド(3ヵ月決算型)					
	1,169,503,772円 しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)					
	1,141,653,985円 しんきん世界アロケーションファンド					
	249,295,717円 しんきん世界アロケーションファンド(積極型)					
	485,738,221円 しんきん3資産ファンド(1年決算型)					
	228,211,616円 しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型)					
	73,901,304円 しんきん好配当利回り株スペシャル (適格機関投資家限定)					
	99,441,938円					
	合計 12,189,268,117円					
2 本報告書における開示対 象ファンドの中間計算期 間末日における受益権の 総数	12,189,268,117□					

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区分	2021年 8 月15日現在
1.貸借対照表計上額、時価 及びその差額	時価で計上しているため、その差額はありません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3.金融商品の時価等に関す る事項についての補足説 明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

2021年 8 月15日現在
該当事項はありません。

(1口当たり情報)

(<u>(1 口当たり情報) </u>
	2021年 8 月15日現在
	1 口当たり純資産額 2.3921円
	(1万口当たり純資産額 23,921円)

「しんきん世界好配当利回り株マザーファンド」の状況 以下に記載した情報は、監査法人による監査の対象外であります。

財務諸表

しんきん世界好配当利回り株マザーファンド

(1)貸借対照表

区分		2021年 8 月15日現在
科目	注記 番号	金額(円)
資産の部		
流動資産		
預金		229,336,137
金銭信託		64,061,681
コール・ローン		113,172,832
株式		23,737,701,817
未収入金		17,941,968
未収配当金		44,974,171
流動資産合計		24,207,188,606
資産合計		24,207,188,606
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定		5,153
未払金		68,619,090
未払利息		321
その他未払費用		853
流動負債合計		68,625,417
負債合計		68,625,417
純資産の部		
元本等		
元本	1, 2	8,762,255,219
剰余金		
剰余金又は欠損金()		15,376,307,970
元本等合計		24,138,563,189
純資産合計		24,138,563,189
負債純資産合計		24,207,188,606

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(TX GXHI)	- N / O / T ID /
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場(最終相場のないものについては、それに準ずる価額)、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2.デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として本報告書における開示対象ファンドの中間計算期間末日の対顧客先物売買相場において為替予約の受渡日の仲値が発表されている場合には当該仲値、受渡日の仲値が発表されていない場合には発表されている受渡日に最も近い前後二つの日の仲値をもとに計算しております。
3.その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成 12年総理府令第133号)第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額を もって記録する方法を採用しております。但し、同第61条に基づき、外 国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨 基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売 却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円 換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相 当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺し た差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。

(貸借対照表に関する注記)

区分	2021年 8 月15日現在				
1 信託財産に係る期首元 本額、期中追加設定元	期首元本額	10,393,090,430円			
本額及び期中一部解約 元本額	期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	179,738,825円			
	אם ידיט עניידייטען וויידייטען וויידייטען וויידיי	1,810,574,036円			
元本の内訳	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	6,777,293,078円			
	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	988,999,268円			
	しんきん世界アロケーションファンド	267,681,497円			
	│しんきん世界アロケーションファンド(積極型) │ │しんきん世界好配当利回り株ファンド(1年決算型)	423,099,182円			
	しんさん	239,869,481円			
	ONCH TWO SEED TO COLUMN TO THE TOTAL OF THE	65,312,713円			
	合計	8,762,255,219円			
2 本報告書における開示 対象ファンドの中間計 算期間末日における受 益権の総数		8,762,255,219口			

(金融商品に関する注記) 金融商品の時価等に関する事項

区分	2021年 8 月15日現在
1.貸借対照表計上額、時 価及びその差額	時価で計上しているため、その差額はありません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。
	(2)デリバティブ取引 (デリバティブ取引等に関する注記)に記載しております。
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で決済 され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳 簿価額を時価としております。
3.金融商品の時価等に関する事項についての補 足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等はあくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

(诵貨関連)

2021年 8 月15日現在						
区分	種類	契約額(円)		時価(円)	評価損益(円)	
E-73	1主人六		うち 1 年超	(C I) min	н і шжин (г)	
市場取引以外 の取引	為替予約取引					
	買建	10,560,833		10,555,916	4,917	
	米ドル	10,560,833		10,555,916	4,917	
	売建	10,560,833		10,561,069	236	
	ユーロ	10,560,833		10,561,069	236	
合計		21,121,666		21,116,985	5,153	

(注)時価の算定方法

1.本報告書における開示対象ファンドの中間計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

同中間計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

同中間計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・同中間計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算しております。
- ・同中間計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値を用いております。
- 2.同中間計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、同中間計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。
- 3. 換算において円未満の端数は切捨てております。

(1口当たり情報)

2021年8月15日現在

EDINET提出書類 しんきんアセットマネジメント投信株式会社(E12422) 半期報告書(内国投資信託受益証券)

1 口当たり純資産額 2.7548円 (1万口当たり純資産額 27,548円) 「しんきん国内債券マザーファンド」の状況 以下に記載した情報は、監査法人による監査の対象外であります。

財務諸表

しんきん国内債券マザーファンド

(1)貸借対照表

区分		2021年 8 月15日現在
科目	注記 番号	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託		38,637,381
コール・ローン		68,257,683
国債証券		11,361,067,200
地方債証券		1,412,264,000
特殊債券		201,692,000
社債券		1,109,413,000
未収利息		25,798,077
前払費用		815,415
流動資産合計		14,217,944,756
資産合計		14,217,944,756
負債の部		
流動負債		
未払利息		194
その他未払費用		1,309
流動負債合計		1,503
負債合計		1,503
純資産の部		
元本等		
元本	1, 2	10,626,484,749
剰余金		
剰余金又は欠損金()		3,591,458,504
元本等合計		14,217,943,253
純資産合計		14,217,943,253
負債純資産合計		14,217,944,756

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

言 (国債証券、地方債証券、特殊債券及び社債券 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価 評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額 (但し、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の提供する 価額又は日本証券業協会発表の売買参考統計値(平均値)等で 評価しております。
--------	--

(貸借対照表に関する注記)

区分	2021年 8 月15日現在
1 信託財産に係る期首元本額、期 中追加設定元本額及び期中一部	期首元本額 11,365,150,678円
解約元本額	期中追加設定元本額 1,091,702,648円
	期中一部解約元本額 1,830,368,577円
元本の内訳	
\(\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}\tex	2,048,001,891円 しんきん世界アロケーションファンド
	7,603,429,169円 しんきん世界アロケーションファンド(積極型)
	845,438,826円 しんきんグローバル 6 資産ファンド(1 年決算型)
	129,614,863円
	合計 10,626,484,749円
2 本報告書における開示対象ファ	10,626,484,749
ンドの中間計算期間末日におけ る受益権の総数	10,020,404,749口

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区分	2021年 8 月15日現在
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているため、その差額はありません。
2.時価の算定方法	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載して おります。
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品は、短期 間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、 当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3.金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

 (プリバノイノ取引寺に関する注記)
2021年 8 月15日現在
該当事項はありません。

(10当たり情報)

2021年 8 月15日現在	
1 口当たり純資産額 1.3380円	
(1万口当たり純資産額 13,380円)	

「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」の状況 以下に記載した情報は、監査法人による監査の対象外であります。

財務諸表

しんきん欧州ソブリン債マザーファンド

(1)貸借対照表

区分		2021年 8 月15日現在
科目	注記 番号	金額(円)
資産の部		
流動資産		
預金		68,944,806
金銭信託		8,868,829
コール・ローン		15,667,877
国債証券		13,019,590,243
未収利息		92,511,355
前払費用		1,343,633
流動資産合計		13,206,926,743
資産合計		13,206,926,743
負債の部		
流動負債		
未払解約金		4,000,000
未払利息		44
その他未払費用		206
流動負債合計		4,000,250
負債合計		4,000,250
純資産の部		
元本等		
元本	1, 2	7,618,052,291
剰余金		
剰余金又は欠損金()		5,584,874,202
元本等合計		13,202,926,493
純資産合計		13,202,926,493
負債純資産合計		13,206,926,743

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 . 有価証券の評価基準及び評価 方法

国債証券

個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(但し、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の提供する価額又は日本証券業協会発表の売買参考統計値(平均値)等で評価しております。

2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法

為替予約取引

個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として本報告書における開示対象ファンドの中間計算期間末日の対顧客先物売買相場において為替予約の受渡日の仲値が発表されている場合には当該仲値、受渡日の仲値が発表されているります。

3. その他財務諸表作成のための 基本となる重要な事項 外貨建取引等の処理基準

外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」 (平成12年総理府令第133号)第60条に基づき、取引発生時の外 国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。但し、同 第61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加 えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日 の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該 外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金 勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等 の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為 替差損益とする計理処理を採用しております。

(貸借対照表に関する注記)

2021年 8 月15日現在
首元本額 7,322,270,843円
中追加設定元本額 483,458,619円
中一部解約元本額 187,677,171円
]=

	半期報告書(内国投資信託
元本の内訳	しんきん海外ソブリン債セレクション 欧州ソブリン債ポートフォリオ
	162,526,225円
	しんきん海外ソブリン債セレクション
	欧米ソブリン債ポートフォリオ
	157,926,302円
	│しんきん3資産ファンド(毎月決算型) │ 6,000,565,868円│
	0,000,505,606円 しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)
	521,100,559円
	しんきん世界アロケーションファンド
	326,901,316円
	│しんきん世界アロケーションファンド(積極型) │ 261,485,038円│
	しんきん3資産ファンド(1年決算型)
	154,179,530円
	しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型)
	33,367,453円
	合計 7,618,052,291円
2 本報告書における開示対象	7,618,052,291□
ファンドの中間計算期間末日	
における受益権の総数	

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

金融商品の時価寺に関する事項	
区分	2021年 8 月15日現在
1.貸借対照表計上額、時価及び その差額	時価で計上しているため、その差額はありません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間 で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該 金融商品の帳簿価額を時価としております。
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

`	(
	2021年 8 月15日現在
	該当事項はありません。

(1口当たり情報)

(、「口ヨたり情報)
	2021年 8 月15日現在
	1 口当たり純資産額 1.7331円

EDINET提出書類 しんきんアセットマネジメント投信株式会社(E12422) 半期報告書(内国投資信託受益証券)

(1万口当たり純資産額 17,331円)

「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」の状況 以下に記載した情報は、監査法人による監査の対象外であります。

財務諸表

しんきん米国ソブリン債マザーファンド

(1)貸借対照表

区分		2021年 8 月15日現在
科目	注記 番号	金額(円)
資産の部		
流動資産		
預金		43,667,418
金銭信託		10,692,197
コール・ローン		18,889,079
国債証券		11,439,933,570
特殊債券		1,631,286,423
未収利息		96,744,374
前払費用		2,953,906
流動資産合計		13,244,166,967
資産合計		13,244,166,967
負債の部		
流動負債		
未払解約金		2,000,000
未払利息		53
その他未払費用		160
流動負債合計		2,000,213
負債合計		2,000,213
純資産の部		
元本等		
元本	1, 2	7,423,334,895
剰余金		
剰余金又は欠損金()		5,818,831,859
元本等合計		13,242,166,754
純資産合計		13,242,166,754
負債純資産合計		13,244,166,967

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 . 有価証券の評価基準及び評価方法

国債証券及び特殊債券

個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(但し、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の提供する価額又は日本証券業協会発表の売買参考統計値(平均値)等で評価しております。

2.デリバティブ等の評価基準及び評価方法

為替予約取引

個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として本報告書における開示対象ファンドの中間計算期間末日の対顧客先物売買相場において為替予約の受渡日の仲値が発表されている場合には当該仲値、受渡日の仲値が発表されていない場合には発表されている受渡日に最も近い前後二つの日の仲値をもとに計算しております。

3.その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

外貨建取引等の処理基準

外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」 (平成12年総理府令第133号)第60条に基づき、取引発生時の外国 通貨の額をもって記録する方法を採用しております。但し、同第61 条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、 外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建 純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の 売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する 円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定 と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計 理処理を採用しております。

(貸借対照表に関する注記)

区分	2021年 8 月15日現在
1 信託財産に係る期首元本 額、期中追加設定元本額及 び期中一部解約元本額	期首元本額 7,300,298,643円 期中追加設定元本額 336,155,091円
	期中一部解約元本額 213,118,839円

	半期報告書(内国投資信託受
元本の内訳	しんきん海外ソブリン債セレクション 米国ソブリン債ポートフォリオ
	199,769,099円 しんきん海外ソブリン債セレクション 欧米ソブリン債ポートフォリオ
	153,504,557円 しんきん3資産ファンド(毎月決算型)
	5,795,207,438円 しんきんグローバル 6 資産ファンド(毎月決算型)
	518,466,005円 しんきん世界アロケーションファンド
	319,072,700円
	しんきん世界アロケーションファンド(積極型) 254,947,668円
	しんきん3資産ファンド(1年決算型) 150,208,090円
	しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型) 32,159,338円
	合計 7,423,334,895円
2 本報告書における開示対象 ファンドの中間計算期間末 日における受益権の総数	7,423,334,895□

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

<u> </u>		
区分	2021年 8 月15日現在	
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているため、その差額はありません。	
2.時価の算定方法	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しており ます。	
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。	
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で 決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融 商品の帳簿価額を時価としております。	
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格が ない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価 額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる 前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	

(デリバティブ取引等に関する注記)

'	
	2021年 8 月15日現在
	該当事項はありません。

(1口当たり情報)

(「ロヨルツ 再報 /			
2021年 8 月15日現在			
	1 口当たり純資産額 1.7839円		
	(1万口当たり純資産額 17,839円)		

EDINET提出書類 しんきんアセットマネジメント投信株式会社(E12422) 半期報告書(内国投資信託受益証券) 「しんきん高格付外国債券マザーファンド」の状況 以下に記載した情報は、監査法人による監査の対象外であります。

財務諸表

しんきん高格付外国債券マザーファンド

(1)貸借対照表

区分		2021年 8 月15日現在
科目	注記 番号	金額(円)
資産の部		
流動資産		
預金		3,924,001
金銭信託		5,972,200
コール・ローン		10,550,624
国債証券		892,456,461
地方債証券		816,915,706
特殊債券		573,314,177
未収利息		13,505,238
前払費用		818,344
流動資産合計		2,317,456,751
資産合計		2,317,456,751
負債の部		
流動負債		
未払利息		30
その他未払費用		80
流動負債合計		110
負債合計		110
純資産の部		
元本等		
元本	1, 2	1,651,128,720
剰余金		
剰余金又は欠損金()		666,327,921
元本等合計		2,317,456,641
純資産合計		2,317,456,641
負債純資産合計		2,317,456,751

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.有価証券の評価基準及 び評価方法 国債証券、地方債証券及び特殊債券

個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(但し、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の提供する価額又は日本証券業協会発表の売買参考統計値(平均値)等で評価しております。

2. デリバティブ等の評価 基準及び評価方法

為替予約取引

個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として本報告書における開示対象ファンドの中間計算期間末日の対顧客先物売買相場において為替予約の受渡日の仲値が発表されている場合には当該仲値、受渡日の仲値が発表されていない場合には発表されている受渡日に最も近い前後二つの日の仲値をもとに計算しております。

3.その他財務諸表作成の ための基本となる重要 な事項 外貨建取引等の処理基準

外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。但し、同第61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。

(貸借対照表に関する注記)

区分	2021年 8 月15日現在
1 信託財産に係る期首元 本額、期中追加設定元 本額及び期中一部解約 元本額	期首元本額 1,695,625,341円 期中追加設定元本額 12,259,791円 期中一部解約元本額 56,756,412円
元本の内訳	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) 631,224,416円 しんきん世界アロケーションファンド 201,408,896円 しんきん世界アロケーションファンド(積極型) 161,069,885円 しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型) 40,876,033円 しんきん高格付外国債券スペシャル(適格機関投資家限定) 616,549,490円 合計 1,651,128,720円
2 本報告書における開示 対象ファンドの中間計 算期間末日における受 益権の総数	1,651,128,720口

(金融商品に関する注記) 金融商品の時価等に関する事項

半期報告書(内国投資信託受益証券)

区分	2021年 8 月15日現在		
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているため、その差額はありません。		
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。		
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。		
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で決済 され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳 簿価額を時価としております。		
3.金融商品の時価等に関する事項についての補 足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。		

(デリバティブ取引等に関する注記)

((プリバノイノ取引寺に関する注記)
	2021年 8 月15日現在
	該当事項はありません。

(〔1口当たり情報)
	2021年 8 月15日現在
	1 口当たり純資産額 1.4036円
	(1 万口当たり純資産額 14,036円)

「しんきん」リートマザーファンド 」の状況 以下に記載した情報は、監査法人による監査の対象外であります。

財務諸表

しんきんJリートマザーファンド

(1)貸借対照表

区分		2021年 8 月15日現在
科目	注記 番号	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託		9,163,714
コール・ローン		16,188,826
投資証券		5,461,829,850
未収配当金		35,071,240
流動資産合計		5,522,253,630
資産合計		5,522,253,630
負債の部		
流動負債		
未払金		9,313,727
未払利息		46
その他未払費用		110
流動負債合計		9,313,883
負債合計		9,313,883
純資産の部		
元本等		
元本	1, 2	1,931,466,268
剰余金		
剰余金又は欠損金()		3,581,473,479
元本等合計		5,512,939,747
純資産合計		5,512,939,747
負債純資産合計		5,522,253,630

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の 価方法	評価基準及び評	移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場(最終相場のないものについては、それに準ずる価額)、又は金融商品取引業者等から提示さ
		れる気配相場に基づいて評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

(貸借対照表に関する	5注記)		
区分		2021年 8 月15日現在	
1 信託財産に係 本額、期中追 本額及び期中 元本額	加設定元	期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	2,117,254,107円 229,997,854円 415,785,693円
元本の内訳		しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) しんきん世界アロケーションファンド しんきん世界アロケーションファンド(積極型) しんきん3資産ファンド(1年決算型) しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型)	962,584,024円 326,518,599円 393,591,052円 187,206,806円 61,565,787円
		合計	1,931,466,268円
2 本報告書にお 対象ファンド 算期間末日に 益権の総数	の中間計		1,931,466,268口

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

	- 金融的品の時間寺に割りる事項				
区分	2021年 8 月15日現在				
1 . 貸借対照表計上額、時 価及びその差額	時価で計上しているため、その差額はありません。				
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。				
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。				
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で決済 され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳 簿価額を時価としております。				

半期報告書(内国投資信託受益証券)

3.金融商品の時価等に関する事項についての補 足説明 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

١,	
	2021年 8 月15日現在
	該当事項はありません。

(1口当たり情報)

2021年8月15日現在 1口当たり純資産額 2.8543円 (1万口当たり純資産額 28,543円)

「しんきんグローバルリートマザーファンド」の状況 以下に記載した情報は、監査法人による監査の対象外であります。

財務諸表

しんきんグローバルリートマザーファンド

(1)貸借対照表

区分		2021年 8 月15日現在
科目	注記 番号	金額(円)
資産の部		
流動資産		
預金		5,997,109
金銭信託		652,719
コール・ローン		1,153,108
投資証券		4,701,972,530
未収入金		256,836
未収配当金		8,787,596
流動資産合計		4,718,819,898
資産合計		4,718,819,898
負債の部		
流動負債		
未払利息		3
その他未払費用		61
流動負債合計		64
負債合計		64
純資産の部		
元本等		
元本	1, 2	2,178,491,608
剰余金		
剰余金又は欠損金()		2,540,328,226
元本等合計		4,718,819,834
純資産合計		4,718,819,834
負債純資産合計		4,718,819,898

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

`,	、主女の女門刀町にいる子以に	
	1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場(最終相場のないものについては、それに準ずる価額)、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
	2 . デリバティブ等の評価 基準及び評価方法	為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として本報告書における開示対象ファンドの中間計算期間末日の対顧客先物売買相場において為替予約の受渡日の仲値が発表されている場合には当該仲値、受渡日の仲値が発表されている場合には当該仲値、受渡日の仲値が発表されている受渡日に最も近い前後二つの日の仲値をもとに計算しております。
	3.その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成 12年総理府令第133号)第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額を もって記録する方法を採用しております。但し、同第61条に基づき、外 国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨 基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売 却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円 換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相 当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺し た差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。

(貸借対照表に関する注記)

(具旧別照衣に関する注記)		
区分	2021年 8 月15日現在	
1 信託財産に係る期首元 本額、期中追加設定元 本額及び期中一部解約 元本額	期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	2,677,720,619円 292,596,069円 791,825,080円
元本の内訳	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) しんきん世界アロケーションファンド しんきん世界アロケーションファンド(積極型) しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型)	1,270,350,177円 299,077,445円 527,745,966円 81,318,020円
2 本報告書における開示 対象ファンドの中間計 算期間末日における受 益権の総数	合計	2,178,491,608円 2,178,491,608口

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区分	2021年 8 月15日現在
1.貸借対照表計上額、時 価及びその差額	時価で計上しているため、その差額はありません。

半期報告書(内国投資信託受益証券)

2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しておりま す。
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3.金融商品の時価等に関 する事項についての補 足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

2021年 8 月15日現在
該当事項はありません。

(

((1口当たり情報)
	2021年 8 月15日現在
	1 口当たり純資産額 2.1661円
	(1万口当たり純資産額 21,661円)

4【委託会社等の概況】

(1)【資本金の額】(本書提出日現在)

・資本の額 2億円

・委託会社が発行する株式総数 16,000株

・発行済株式総数 4,000株

・最近5年間における主な資本の額の増減はありません。

(2)【事業の内容及び営業の状況】

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である当社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用(投資運用業)を行います。また、「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部および投資助言業務を行います。

当社の運用する証券投資信託は、2021年8月31日現在、以下のとおりです。

(親投資信託を除きます。)

(単位:百万円)

種類	本数	純資産総額
追加型株式投資信託	87	907,201
単位型公社債投資信託	20	72,087
単位型株式投資信託	56	148,438
合計	163	1,127,727

⁽注)純資産総額は百万円未満を切り捨てしています。

(3)【その他】

定款の変更

定款の変更に関しては、株主総会において株主の決議が必要です。

訴訟事件その他の重要事項

委託会社およびファンドに重要な影響を与えた事実、または与えると予想される事実はありません。

5【委託会社等の経理状況】

- 1. 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。
- 2. 財務諸表の記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
- 3. 当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2020年4月1日から 2021年3月31日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

1 財務諸表

(1)【貸借対照表】

		前事業	 業年度	当事業	 業年度
		(2020年3月	31日現在)	(2021年3月	31日現在)
科目	注記 番号	金	額	金	額
(資産の部)		千円	千円	千円	千円
流動資産					
現金・預金	*2		6,105,781		6,652,162
前払費用			18,738		24,867
未収入金			-		13
未収委託者報酬			472,704		521,584
未収運用受託報酬	*2		7,811		7,827
未収収益			50		13
その他の流動資産			2,890		4,099
流動資産計			6,607,976		7,210,568
固定資産					
有形固定資産	*1		82,167		67,627
建物		64,512		57,883	
器具備品		17,654		9,744	
無形固定資産			27,614		27,218
ソフトウェア		26,308		25,925	
電話加入権		959		959	
その他		346		333	
投資その他の資産			44,757		40,268
投資有価証券		2,479		1,344	
長期前払費用		4,648		2,556	
繰延税金資産		37,628		36,367	
固定資産計			154,539		135,114
資産合計			6,762,516		7,345,683

			美年度	当事業年度 (2021年3月31日現在) 金 額				
		(2020年3月]31日現在)					
科目	注記番号	金	額					
(負債の部)		千円	千円	千円	千円			
流動負債								
未払金			348,153		386,391			
未払手数料	*2	298,154		326,663				
その他未払金		49,999		59,727				
未払法人税等			236,742		133,176			
未払消費税等			60,459		21,468			
未払事業所税			2,020		2,070			
賞与引当金			71,102		75,201			
その他の流動負債			4,016		4,323			
流動負債計			722,494		622,632			
固定負債								
退職給付引当金			109,538		120,397			
役員退職慰労引当金			17,951		32,355			
固定負債計			127,489		152,752			
負債合計			849,984		775,385			
(純資産の部)		千円	千円	千円	千円			
株主資本			5,912,551		6,570,454			
資本金			200,000		200,000			
利益剰余金			5,712,551		6,370,454			
利益準備金		2,000		2,000				
その他利益剰余金		5,710,551		6,368,454				
別途積立金		4,650,000		5,560,000				
繰越利益剰余金		1,060,551		808,454				
評価・換算差額等			20		156			
その他有価証券評価差 額金		20		156				
純資産合計			5,912,531		6,570,298			
負債・純資産合計			6,762,516		7,345,683			

(2)【損益計算書】

			美年度 年4月 1日 年3月31日	自 2020	美年度 年4月 1日 年3月31日	
科目	注記番号	金額		金	金額	
営業収益		千円	千円	千円	千円	
委託者報酬			5,673,201		5,125,325	
運用受託報酬	*1		132,189		99,617	
営業収益計			5,805,390		5,224,942	
営業費用						
支払手数料	*1		2,798,780		2,510,182	
広告宣伝費			37,672		30,252	
調査費			590,453		633,852	
調査研究費		389,905		431,831		
委託調査費		200,547		202,020		
営業雑経費			67,426		66,540	
印刷費		59,367		57,538		
郵便料		169		193		
電信電話料		2,424		3,323		
協会費		5,464		5,484		
営業費用計			3,494,332		3,240,827	
一般管理費						
給料			587,623		609,880	
役員報酬		53,299		62,524		
給料・手当		386,160		399,530		
賞与		62,682		59,582		
法定福利費		77,704		81,816		
福利厚生費		4,833		6,425		
その他給料		2,943		-		
賞与引当金繰入			71,102		75,201	
退職給付費用			62,160		62,682	
役員退職慰労引当金繰入			10,803		14,403	
交際費			3,715		1,255	
旅費交通費			10,463		1,622	
租税公課			26,856		22,600	
不動産賃借料			62,753		62,833	
固定資産減価償却費			30,023		27,327	
諸経費			131,389		145,001	
一般管理費計			996,891		1,022,808	
営業利益			1,314,166		961,307	
営業外収益			, , , , ,		. ,	
受取利息	*1		145		114	
受取配当金			17		133	
その他営業外収益			263		317	
営業外収益計			426		565	

EDINET提出書類

しんきんアセットマネジメント投信株式会社(E12422)

半期報告書(内国投資信託受益証券)

営業外費用		
雑損失	938	1,257
営業外費用計	938	1,257
経常利益	1,313,653	960,614

しんきんアセットマネジメント投信株式会社(E12422) 半期報告書(内国投資信託受益証券)

		自 2019:	業年度 年4月 1日 年3月31日	当事 自 2020	業年度 年4月 1日 年3月31日
科目	注記番号	金額		金	額
		千円	千円	千円	千円
税引前当期純利益			1,313,653		960,614
法人税、住民税および事業税			406,739		301,451
法人税等調整額			2,040		1,260
当期純利益			904,874		657,902

(3)【株主資本等変動計算書】

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

		株主資本							
			利益	剰余金					
	資本金	TI H	その他利	益剰余金	利益	株主資本			
	員 华亚	央 个业		只个业	利益 準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金	剰余金 合計	合計
当期首残高	200,000	2,000	3,830,000	975,677	4,807,677	5,007,677			
当期変動額									
新株の発行									
剰余金の配当									
別途積立金の積立			820,000	820,000					
別途積立金の取崩									
当期純利益				904,874	904,874	904,874			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計			820,000	84,874	904,874	904,874			
当期末残高	200,000	2,000	4,650,000	1,060,551	5,712,551	5,912,551			

	評価・換		
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	純資産合計
当期首残高	13	13	5,007,690
当期変動額			
新株の発行			
剰余金の配当			
別途積立金の積立			
別途積立金の取崩			
当期純利益			904,874
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	33	33	33
当期変動額合計	33	33	904,840
当期末残高	20	20	5,912,531

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

						(1121113)
		株主資本				
		利益剰余金				
	資本金	刊光	その他利	益剰余金	利益	株主資本
	∺. ±.π	利益 - 準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金	剰余金 合計	合計
当期首残高	200,000	2,000	4,650,000	1,060,551	5,712,551	5,912,551
当期変動額						
新株の発行						
剰余金の配当						
別途積立金の積立			910,000	910,000		
別途積立金の取崩						
当期純利益				657,902	657,902	657,902
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計			910,000	252,097	657,902	657,902
当期末残高	200,000	2,000	5,560,000	808,454	6,370,454	6,570,454

	評価・換	算差額等	
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	純資産合計
当期首残高	20	20	5,912,531
当期変動額			
新株の発行			
剰余金の配当			
別途積立金の積立			
別途積立金の取崩			
当期純利益			657,902
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	135	135	135
当期変動額合計	135	135	657,766
当期末残高	156	156	6,570,298

重要な会計方針

	当事業年度
	自 2020年4月 1日
	至 2021年3月31日
1.有価証券の評価基準及び評価方 法	その他有価証券 時価のあるもの:投資信託は、期末前1か月の市場価格の平均に 基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均 法により算定)
2.固定資産の減価償却の方法	(1)有形固定資産 定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下のとおりです。 建 物 3年 ~ 50年 器 具 備 品 3年 ~ 20年
	(2)無形固定資産 定額法を採用しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可 能期間(5年)に基づいております。
3.引当金の計上基準	(1)賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に 基づき計上しています。
	(2)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付 債務を計上しております。 なお、退職給付引当金の対象従業員が300名未満であるため、簡便 法によっており、退職給付債務の金額は当事業年度末における自己 都合要支給額としております。
	(3)役員退職慰労引当金 当社常勤役員の退職慰労金の支給に充てるため、「常勤役員退職 慰労金規程」に基づく当事業年度末要支給額を計上しております。
4. その他財務諸表作成のための基 本となる重要な事項	消費税等の会計処理 消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。 なお、仮払消費税等および仮受消費税等は相殺のうえ、未払消費 税等として表示しております。

未適用の会計基準等

- ・「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)
- ・「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2020年3月31日)

(1) 概要

収益認識に関する包括的な会計基準であります。収益は、次の5つのステップを適用し認識されます。

ステップ1:顧客との契約を識別する。

ステップ2:契約における履行義務を識別する。

ステップ3:取引価格を算定する。

ステップ4:契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ5:履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

(2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

- ・「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日)
- ・「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2019年7月4日)
- ・「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)
- ・「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第19号 2020年3月31日)

(1) 概要

国際的な会計基準の定めとの比較可能性を向上させるため、「時価の算定に関する会計基準」および「時価の算定に関する会計基準の適用指針(以下「時価算定会計基準等」という。)」が開発され、時価の算定方法に関するガイダンス等が定められました。時価算定会計基準等は次の項目の時価に適用されます。

・「金融商品に関する会計基準」における金融商品

また「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」が改訂され、金融商品の時価のレベルごとの内訳等の注記事項が定められました。

(2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

注記事項

(貸借対照表関係)

* 1 有形固定資産の減価償却累計額

	前事業年度 (2020年3月31日現在)	当事業年度 (2021年3月31日現在)
 建 物	70,422千円	77,047千円
器具備品	48,310千円	48,009千円

* 2 関係会社項目

関係会社に対する資産および負債には区分掲記されたもののほか次のものがあります。

	前事業年度 (2020年3月31日現在)	当事業年度 (2021年3月31日現在)
普通預金	4,911,204千円	5,490,924千円
定期預金	1,000,000千円	1,000,000千円
未収運用受託報酬	2,655千円	3,150千円
未払手数料	135,102千円	148,731千円

(損益計算書関係)

* 1 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。

	前事業年度 自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日	当事業年度 自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日
運用受託報酬	123,017千円	90,790千円
受取利息	143千円	112千円
支払手数料	2,333,403千円	2,028,702千円

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 発行済株式および総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(千株)	4			4
計	4			4

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 発行済株式および総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(千株)	4			4
計	4			4

(リース取引関係)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) 該当事項はありません。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) 該当事項はありません。

(金融商品関係)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

- 1.金融商品の状況に関する事項
 - (1)金融商品に対する取組方針

資産運用については短期的な預金等に限定しており、投機的な取引は行なわない方針であります。

当社は投資運用業を営んでおり、投資家のニーズに対応した投資信託を適時適切に設定することを目的として、当社が運用を行う投資信託を直接保有しております。

(2)金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託 報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどない と認識しております。

投資有価証券は、投資信託であり、市場価格の変動リスクに晒されております。

(3)金融商品に係るリスク管理体制

投資信託については、時価の動向を定期的に把握して経営に報告しております。

また、投資信託に係るリスクに関しては、取締役会において1銘柄当たりの取得金額および取得金額の合計額に係る上限金額を設定しており、リスクは極めて限定的であると認識しております。

2 . 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日における貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額については、次の通りであります。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	6,105,781	6,105,781	
(2)未収委託者報酬	472,704	472,704	
(3)未収運用受託報酬	7,811	7,811	
(4)投資有価証券	2,479	2,479	
資産計	6,588,776	6,588,776	
(5)未払手数料	298,154	298,154	
(6)その他未払金	49,999	49,999	
(7)未払法人税等	236,742	236,742	
(8)未払消費税等	60,459	60,459	
(9)未払事業所税	2,020	2,020	
負債計	647,375	647,375	

(注1) 金融商品の時価の算定方法

(1)現金・預金、(2)未収委託者報酬、(3)未収運用受託報酬、(5)未払手数料、(6)その他未払金、(7)未払法人税等、(8)未払消費税等、(9)未払事業所税

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4)投資有価証券

投資信託は、基準価額によっております。

(注2) 金銭債権および満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位:千円)

しんきんアセットマネジメント投信株式会社(E12422)

半期報告書(内国投資信託受益証券)

	貸借対照表計上額	1 年以内	1 年超
(1)預金	6,105,476	6,105,476	
(2)未収委託者報酬	472,704	472,704	
(3)未収運用受託報酬	7,811	7,811	
合計	6,585,991	6,585,991	

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1.金融商品の状況に関する事項

(1)金融商品に対する取組方針

資産運用については短期的な預金等に限定しており、投機的な取引は行なわない方針であります。

当社は投資運用業を営んでおり、投資家のニーズに対応した投資信託を適時適切に設定することを目的として、当社が運用を行う投資信託を直接保有しております。

(2)金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託 報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどない と認識しております。

投資有価証券は、投資信託であり、市場価格の変動リスクに晒されております。

(3)金融商品に係るリスク管理体制

投資信託については、時価の動向を定期的に把握して経営に報告しております。

また、投資信託に係るリスクに関しては、取締役会において1銘柄当たりの取得金額および取得金額の合計額に係る上限金額を設定しており、リスクは極めて限定的であると認識しております。

2.金融商品の時価等に関する事項

2021年3月31日における貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額については、次の通りであります。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	6,652,162	6,652,162	
(2)未収委託者報酬	521,584	521,584	
(3)未収運用受託報酬	7,827	7,827	
(4)投資有価証券	1,344	1,344	
資産計	7,182,918	7,182,918	
(5)未払手数料	326,663	326,663	
(6)その他未払金	59,727	59,727	
(7)未払法人税等	133,176	133,176	
(8)未払消費税等	21,468	21,468	
(9)未払事業所税	2,070	2,070	
負債計	543,107	543,107	

(注1) 金融商品の時価の算定方法

(1)現金・預金、(2)未収委託者報酬、(3)未収運用受託報酬、(5)未払手数料、(6)その他未払金、(7)未払法人税等、(8)未払消費税等、(9)未払事業所税

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4)投資有価証券

投資信託は、基準価額によっております。

(注2) 金銭債権および満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位:千円)

	貸借対照表計上額	1 年以内	1 年超
(1)預金	6,651,897	6,651,897	

EDINET提出書類

しんきんアセットマネジメント投信株式会社(E12422)

半期報告書(内国投資信託受益証券)

(2)未収委託者報酬	521,584	521,584	
(3)未収運用受託報酬	7,827	7,827	
合計	7,181,309	7,181,309	

(有価証券関係)

1 . その他有価証券

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの 投資信託	1,071	1,000	71
小計	1,071	1,000	71
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの 投資信託	1,408	1,500	91
小計	1,408	1,500	91
合計	2,479	2,500	20

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの 投資信託	698	500	198
小計	698	500	198
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの 投資信託	645	1,000	354
小計	645	1,000	354
合計	1,344	1,500	156

2. 事業年度中に売却したその他有価証券

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) 該当事項はありません。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) 該当事項はありません。

(デリバティブ取引関係)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) 該当事項はありません。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) 該当事項はありません。

(退職給付関係)

1.採用している退職給付制度の概要

半期報告書(内国投資信託受益証券)

当社は、確定給付型の制度として、退職一時金制度と厚生年金基金制度を併用しております。当社が有す る退職一時金制度については、簡便法により退職給付引当金および退職給付費用を計算しております。

また、当社が加入する厚生年金基金制度は、複数事業主制度の厚生年金基金制度であり、当社の拠出に対 応する年金資産の額を合理的に計算することができないため、当該年金制度への拠出額を退職給付費用とし て計上しております。

2.確定給付制度

(1)簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

	前事業年度 (2020年3月31日現在)	当事業年度 (2021年3月31日現在)
	千円	千円
退職給付引当金の期首残高	102,601	109,538
退職給付費用	15,713	16,733
退職給付の支払額	8,777	5,873
制度への拠出額		
退職給付引当金の期末残高	109,538	120,397

(2)退職給付債務および年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金および前払年金費用 の調整表

	前事業年度 (2020年3月31日現在)	当事業年度 (2021年3月31日現在)
	千円	千円
非積立型制度の退職給付債務	109,538	120,397
貸借対照表に計上された 負債と資産の純額	109,538	120,397
退職給付引当金	109,538	120,397
貸借対照表に計上された 負債と資産の純額	109,538	120,397

(3)退職給付費用

	前事業年度 自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日	当事業年度 自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日
簡便法で計算した退職給付費用	千円 15,713	千円 16,733

3. 複数事業主制度

確定拠出制度と同様に会計処理する、複数事業主制度の厚生年金基金制度への要拠出額は、前事業年度 40,250千円、当事業年度 43,129千円であります。

	前事業年度 自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日	当事業年度 自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日
(1) 直近の積立状況に関する事項	(2019年3月31日現在)	(2020年3月31日現在)
	千円	千円

半期報告書(内国投資信託受益証券)

	年金資産の額		1,650,650,110	1,575,980,891
	年金財政計算上の数理債務の額と 最低責任準備金の額との合計額(注)		1,782,453,404	1,718,649,720
	差引額		131,803,293	142,668,829
(2)	掛金に占める当社の拠出割合		 (2019年3月分)	(2020年3月分)
			0.0746%	0.0836%
(3)	補足説明	は、年金 務残高1 政計算」 円であり 本制度 却方法に	ニの別途積立金48,949,540千)ます。 ほにおける過去勤務債務の償	上記(1)の差引額の主な要因は、年金財政計算上の過去の勤務債務残高189,351,085千円および年金財政計算上の別途積立金46,682,256千円であります。 本制度における過去勤務債務の償却方法は、期間19年0か月の元利均等定率償却であります。

(税効果会計関係)

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (2020年3月31日現在)	当事業年度 (2021年3月31日現在)
操延税金資産	————————— 千円	千円
賞与引当金繰入限度超過額	21,771	23,026
役員退職慰労引当金	5,496	9,907
退職給付引当金繰入限度超過額	33,540	36,865
未払事業税	12,019	9,243
未払事業所税	618	634
その他有価証券評価差額金	6	47
その他	3,219	3,463
繰延税金資産 小計	76,671	83,188
評価性引当額	39,043	46,820
繰延税金資産 合計	37,628	36,367
繰延税金負債	千円	千円
その他有価証券評価差額金		
繰延税金負債 合計		
繰延税金資産の純額	37,628	36,367

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため 注記を省略しております。

(セグメント情報等)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. セグメント情報

当社は、投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1)製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2)地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3)主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称または氏名	営業収益		
信金中央金庫	123,017		

なお、営業収益の金額は、運用受託報酬について表示しております。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1.セグメント情報

当社は、投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1)製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2)地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3)主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称または氏名	営業収益
信金中央金庫	90,790

なお、営業収益の金額は、運用受託報酬について表示しております。

(関連当事者情報)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1.関連当事者との取引

(1)親会社および法人主要株主等

	会社等		資本金	事業の内	議決権等の所	関	係内容				
種類	の名称	住所	または 出資金	容容	有(被所有)割合	役員の 兼務等	事業上の関 係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	信金中央	東京都	690,998	信用金庫	直接	兼任1人	証券投資信	投資信託の	2,333,403	未払	135,102
	金庫	中央区	百万円	連合会事	(被所有)		託受益証券	代行手数料	千円	手数料	千円
				業	100%		の募集販売	運用受託報	123,017		
								酬	千円		
								出向者	73,481		
								人件費	千円		
								事務所	49,958		
								賃借料	千円		

(2)兄弟会社等

租	重類	会社等 の名称	住所	資本金 または 出資金	事業の内	議決権等の所 有(被所有)割 合		係内容 事業上の関 係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会	会社	しんきん	東京都	20,000	証券業		なし	証券投資信	投資信託の	424,462	未払	85,994
の子	子会	証券株式	中央区	百万円				託受益証券	代行手数料	千円	手数料	千円
社		会社						の募集販売				

- (注)1.記載金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
 - 2. 取引条件および取引条件の決定方針等

信託約款に定める受益者の負担する信託報酬のうち、委託者報酬分の配分を両者協議のうえ合理的に決定しております。

また、上記の他預金取引がありますが、取引条件が一般の取引と同等であることが明白な取引であるため記載しておりません。

2.親会社に関する注記

親会社情報

信金中央金庫(東京証券取引所に上場)

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1.関連当事者との取引

(1)親会社および法人主要株主等

種類	会社等 の名称	住所	資本金 または 出資金	事業の内 容	議決権等の所 有(被所有)割 合		係内容 事業上の関 係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
如人社	たんわカ	+-W	000 000	佐田	± + ÷			切姿庁だる	0 000 700	++1	440.704
親会社	信金中央	東京都	690,998	信用金庫	且按	雅性1人	証券投資信	投資信託の	2,028,702	木払	148,731
	金庫	中央区	百万円	連合会事	(被所有)		託受益証券	代行手数料	千円	手数料	千円
				業	100%		の募集販売	運用受託報	90,790		
								酬	千円		
								出向者	58,911		
								人件費	千円		
								事務所 賃借料	49,958 千円		

(2)兄弟会社等

種類	会社等 の名称	住所	資本金 または 出資金	事業の内	議決権等の所 有(被所有)割 合		係内容 事業上の関 係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	しんきん	東京都	20,000	証券業		なし	証券投資信	投資信託の	438,730	未払	93,587
の子会	証券株式	中央区	百万円				託受益証券	代行手数料	千円	手数料	千円
社	会社						の募集販売				

- (注)1.記載金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
 - 2. 取引条件および取引条件の決定方針等

信託約款に定める受益者の負担する信託報酬のうち、委託者報酬分の配分を両者協議のうえ合理的に決定しております。

また、上記の他預金取引がありますが、取引条件が一般の取引と同等であることが明白な取引であるため記載しておりません。

2.親会社に関する注記

親会社情報

信金中央金庫(東京証券取引所に上場)

(1株当たり情報)

	前事業年度 自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日	当事業年度 自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日
1株当たり純資産額	1,478,132円90銭	1,642,574円61銭
1株当たり当期純利益金額	226,218円53銭	164,475円67銭

- (注) 1. 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。
 - 2.1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日	当事業年度 自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日
当期純利益金額	904,874千円	657,902千円
普通株主に帰属しない金額	千円	千円
普通株式に係る当期純利益金額	904,874千円	657,902千円
期中平均株式数	4,000 株	4,000 株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

独立監査人の監査報告書

2021年6月14日

しんきんアセットマネジメント投信株式会社 取締役会 御中

 EY新日本有限責任監査法人

 東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 小松崎 謙 印業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているしんきんアセットマネジメント投信株式会社の2020年4月1日から2021年3月31日までの第31期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、しんきんアセットマネジメント投信株式会社の2021年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者並びに監査役の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して 財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表 示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及 び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

半期報告書(内国投資信託受益証券)

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程 を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示 リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断 による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた 会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、 入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1.上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社 が別途保管しております。
 - 2 . X B R L データは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

2021年9月29日

半期報告書(内国投資信託受益証券)

しんきんアセットマネジメント投信株式会社

取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人 東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 大畑 茂 業務執行社員

中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているしんきん世界アロケーションファンドの2021年2月16日から2021年8月15日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、しんきん世界アロケーションファンドの2021年8月15日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(2021年2月16日から2021年8月15日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間 監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査 法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、しんきんアセットマネジメント投信株式会社及びファン ドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意 見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して 投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立 の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性が あり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重 要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・ 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リス ク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報 の表示に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

しんきんアセットマネジメント投信株式会社(E12422)

半期報告書(内国投資信託受益証券)

・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に 準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財 務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

しんきんアセットマネジメント投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計 士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管 しております。
 - 2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。